



千代田区立 教育研究所だより

2025年 夏 研修・研究特集号

令和7年9月

今年度実施されている研修・研究の一部を紹介します。

<幼稚園・こども園 3年次研修>



研修の写真を生成 AI によってイラスト化しました。

研修テーマのもと、全体会(2回)と訪問指導(2回)、さらに保育参観(1回)を実施し、保育改善に向けて研修を進めています。講師の先生から「3年目の今、学ぶべきことは？」と問われ、今年度の研修が始まりました。研修生は若手研修のまとめの年、中堅教員に向かう中での自己の立ち位置を確認しながら、真摯に研修に励んでいます。

<若手教員育成研修>

初任者研修会 8月25日(月)

昨年度までの夏季集中研修がなくなり、通常の日程での研修でしたが、「教職員のメンタルヘルスセミナー」「課題研究」「キャリア教育について」の3本立てでした。特に「課題研究」では、「先輩たちと語ろう！～先生たちの Well-Being について考える～」ということで、本区のエデュケーション課題調査研究部会の先生方との交流があり、2学期のスタートに向けてエネルギーをもらったのではないのでしょうか。



2年次教員研修会 8月5日(火)

夏季研修会では、「特別支援教育の視点から考える学級経営・学習指導の改善」と「指導観を大切にした学習指導」の二つをテーマに講義・演習を行いました。合理的配慮や授業のUDについて学ぶとともに、指導観を大切にした学習指導案作成のポイント等について学んだことを踏まえ、2学期の授業研究に向けて、たいへん熱心な指導案検討が行われました。

3年次教員研修会 5月1日(木)

「外部との連携・折衝力」「学校運営力・組織貢献力」を身に付けるための講義・演習を行いました。併せて、本区の不登校対策や「はくちょう教室」の実践についての講義もありました。3年次の教員として、組織の一員としての自覚と責任や様々な教育課題解決に向けた意欲を一人一人の発言から感じ、頼もしく思いました。



<教育課題調査研究>

昨年度(1年次)に協議を重ね、研究主題を「子どもと教師の Well-Being の実現を目指して」と設定しました。2年次の今年度は、その解決に向けた取組について検討しています。先進的な取組をしている学校を視察したり、学識経験者をお招きしたりして、部会としての「探究的な学び」の充実を進めています。

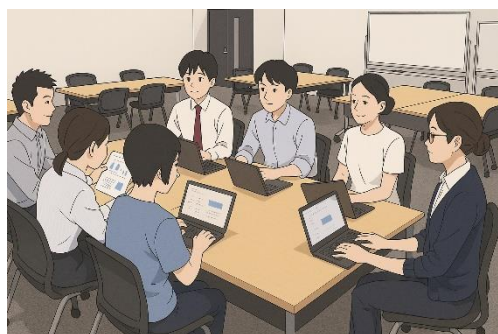
第1回は、部会新メンバーのチームビルディングから始まりました。その後、担当指導主事による事業概要や、これまでの取組の経緯の説明があり、今年度の研究がスタートしました。子ども・教師、それぞれの Well-Being に対するアプローチについて、初回から熱量の高い協議が行われました。

次期学習指導要領に向けた国の動向もふまえて、研究を進めていきます。

第1回 調査研究部会 5月2日(金)



第2回 調査研究部会 6月17日(火)



研修の写真を生成AIによってイラスト化しました。

第2回は、Well-Being を実現するための環境整備—心理的安全性の視点から— について、スライド資料を基に確認し共通理解を深めました。「子どもの Well-Being」「教師の Well-Being」の2グループに分かれて、具体的な取組についての協議も行いました。子どもの主体性や自己肯定感を高め、教師の心理的安全性が確保されるようなアプローチとは… 検討を重ねます。

第3回は、Well-Being の実現を目指す取組の先進校である上尾市立上平小学校へ視察に行きました。校長先生の Well-Being の取組のお話は、「人」への思いと温かさを大切にされるご本人の熱意と人柄が表れ、具体的な学校での動きが手に取るように分かる内容でした。校内の見学もさせていただき、掲示物や児童や先生方の様子とその後の研究主任の先生のお話から、Well-Being の芽吹きと変容の空気を感じ取ることができました。

第3回 調査研究部会 7月7日(月)



千代田区立教育研究所 所長 上原 史士 (指導課長兼務)
 子ども部指導課 担当指導主事：齋藤 秀章
 管理係：茂木 佑太 松浦 洋介